



第23回高知ふくし機器展バリアフリーフェスティバル2025 開催！

～どんなときも、自分らしく！見て！触れて！試して！～

本会は、高知ふくし機器展実行委員会と共に、障害者や高齢者等が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる高知県を目標に、生活の困りごと相談の対応や、福祉機器や生活の工夫点などの情報提供、関係機関や専門職とのつながりづくりを行うことを目的に「第23回高知ふくし機器展バリアフリーフェスティバル2025」を開催します。

1. 背景

昨今の高知県では、核家族化や高齢化等により複合化かつ複雑化する生活課題や社会的孤立に対し、自分ごととして捉える地域づくりや、困りごとを一体的に受けとめる総合相談体制の強化を進めています。特に、高知県は地形が東西に長く人口比率にも偏りがあることから、郡部によっては社会資源や情報量にも偏りが生じており、同様の生活課題でも解決できる地域とそうでない地域など、差が生じています。

これからも住み慣れた地域で生活していくために、広く県民及び支援者にイベントを通して関係機関や支援情報の提供を行うことで、課題解決につなげていきたいと考えています。

2. 内容

参加対象者：一般、福祉機器製造事業者、福祉機器販売事業者、医療専門従事者、福祉専門従事者、

医療・福祉専門学生、その他関心のある方

開催日：令和8年1月23日（金）10:00～17:00、24日（土）10:00～16:00

会場：高知県立ふくし交流プラザ（高知市朝倉戊375-1）

- ① 展示コーナー 車椅子、歩行器、杖、福祉車両、ベッド、マット、クッション、リフト排泄用具、自助具、入浴用品、嚥下食、栄養補助食品、口腔ケア、小児用品、視覚・聴覚用品、住宅改修、コミュニケーション支援機器 等
(出展メーカー約100社)
- ② 各種セミナー 専門職向け、一般向けにオープントピックセミナー開催
- ③ なんでも相談 生活全般に関する相談
- ④ その他 おいしいもの販売コーナー、医療託児、手話通訳あり
- ⑤ 参加費 無料 ※一部セミナー等で参加費が必要となる場合があります

【お問い合わせ先】

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

部署名：いきいきライフ推進課 （担当：中岡・北村）

TEL：088-844-9271 FAX：088-844-9411

E-mail：kaigohukyu@pippikochi.or.jp

どんなときも、自分らしく!



見て! 觸れて!



試して!

第23回 高知ふくし機器展

ハピアフレー フェスティバル



入場無料

この機器展の運営は、協賛、Tシャツ等グッズの販売、寄付による資金等でまかなっております。

来場してくださった皆さんにとって
本当に必要なものを見つけることができるよう、
メーカー別ではなく、
機器・用具の種類毎に分けて展示しています!
1人ひとりに合った、
可能性を拓げる機器や用具と一緒に探していきましょう。
支援者の皆さん。
これからの中のケアや
「その人らしく」を支える支援を
一緒に考えていきましょう!
皆さんの来場、お待ちしています。



令和8年
1/23金
10時~17時

1/24土
10時~16時

会場:高知県立ふくし交流プラザ
(高知市朝倉戸375-1)

高知ふくし機器展実行委員会事務局 社会福祉法人高知県社会福祉協議会

TEL 088-844-9271 FAX 088-844-9411

〒780-8567 高知県高知市朝倉戸375-1 E-mail:kaigohukyu@pippikochi.or.jp



主催:高知ふくし機器展実行委員会・社会福祉法人高知県社会福祉協議会 協力:一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

後援:高知県、高知市、高知県教育委員会、高知医療学院、高知県立大学、高知大学、高知学園短期大学、高知県立幡多看護専門学校、四国医療工学専門学校、学校法人日翔学園高知開成専門学校、高知福祉専門学校、高知リハビリテーション専門職大学、高知健康科学大学・土佐リハビリテーションカレッジ、平成福祉専門学校、学校法人龍馬学園 龍馬看護ふくし専門学校、近森病院附属看護学校、高知県栄養士会、高知県医師会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、高知県介護福祉士会、高知県介護支援専門員連絡協議会、高知県看護協会、高知県眼科医会、高知県言語聴覚士会、高知県作業療法士会、高知県歯科医師会、高知県歯科衛生士会、高知県視覚障害者協会、高知県肢體障害者協会、高知県社会福祉士会、高知県精神保健福祉士協会、高知県聴覚障害者協会、高知県保育士会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、高知県理学療法士協会、公益社団法人高知県薬剤師会、高知県リハビリテーション研究会、公益財団法人高知県身体障害者連合会、高知県視力障害者的生活と権利を守る会、バクバの会~人工呼吸器とともに生きる~,高知新聞社・RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、株式会社エフエム高知、高知シティエフエムラジオ放送局、朝日新聞高知局、日本経済新聞社高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞大阪本社高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、産経新聞松山支局、一般社団法人日本福祉用具供給協会 四国ブロック、高知中央高等学校

どんなときも、自分らしく！見て！触れて！試して！

私たちは『誰もが生活を快適で、豊かにできる福祉機器を幅広く知っていただくこと・どこに住んでいても、どんな状態であっても自分らしく生活できる高知県にすること』を目的に、2002年5月に第1回の高知福祉機器展を開催し、多くの方々のご協力により今年で23回目を迎えることとなりました。

高知ふくし機器展では、機器の展示だけに終わらず、メーカー様・ディーラー様と共に実行委員会スタッフ（県内外の医療・福祉・教育現場で働くスタッフや当事者等）が連携し、ご来場者のニーズを見いだし、解決につなぎ、生活に還元できるような関わりを意識しております。

スタッフ約100人！「自分らしく」を応援します！

ブース紹介

●ご案内係（なんでも相談）

自分らしく暮らすことについて、困りごとはありませんか？相談いただいた内容に応じて、各ブースへご案内します。またすぐに解決できないことは、必要に応じて関係機関へお繋ぎします。お気軽にお越しください。

●住まいのブース

手すり・スロープ・段差解消機・入浴用リフト・シャワーチェア・シャワーキャリー・浴槽台など「工夫したらずいぶん楽になったよ！」そんな声のために！住まいを暮らしやすくする用具、工夫をスタッフと一緒に考えていきます。

●まわりのブース

おむつ各種・ポータブルトイレ・排泄用具・ストーマ関連用具・スキンケア用品・衣類などその人らしい生活を支えるため、排泄ケア全般と一緒に考えるお手伝いをさせていただきます。

●福祉車両ブース

リフト車・回転シート車・スローパー車・福祉車両改造パーツなど
様々な使いやすく配慮された車の体験、使用や購入に関するご相談等をお受けしております。

●車いす・靴ブース

車いす各種・クッション・歩行器・杖・靴など
座る姿勢は日常生活の様々な場面に影響します。また、歩行補助具などの選択、調節もとても重要です。使う方に合わせて調節出来る車いすや歩行補助具などが体験出来ます。
自分らしく健康的に座り、歩くことを一緒に考えます。

●ノーリフト＆ポジショニングブース

ベッド・マット・移乗用具・リフト・ポジショニングブローなど

「引きずらない、持ち上げない、抱え上げない」ノーリフティングと快適な眠りをぜひ、体験してみませんか？また、業務効率のために、様々な機器やロボットも展示しています。人手が足りない状況をノーリフティングケアとロボット・ICTを使用して解決できることを考えます。

●防災ブース

防災お役立ちグッズ、防災時に役立つ福祉機器など

南海トラフ大地震…あなたは備えていますか？

今見ておく、知っておく、考えておくだけで、その時の対応は必ず変わります。

防災関連の福祉機器展示、日常生活用品を使った防災知識、震災後を生き抜く術を提案させていただきます。一緒に考え、備え、自分のいのち、みんなのいのちを守りましょう。

●視覚ブース

音声付き便利グッズ・拡大グッズなど

「見えない、見えづらい」をサポートする用具を展示しています。

「すべての人を図書の世界へ」オーテピア図書館によるバリアフリー図書の紹介もあります。

●聴覚ブース

補聴器、日常生活用品など

見た目で「きこえない、きこえにくい」とことが周りに分かりません。社会の中で感じる「生活にくさ、生きづらさ」は、機器や周りの人の配慮でグーンと変わります。日常生活をサポートする機器を使ってみませんか。

どんなときも、自分らしく！

見て！触れて！

試して！



●キッズ姿勢ブース

車いす、バギー、クッションなど

子どもたちの生活場面に合わせて、選び方・使い方・使うことによっての効果、また子どもから大人への成長段階に合わせた福祉用具を紹介します！

●キッズ発達ブース

遊びを通して子どもさんのからだの使い方や感覚などのご相談を受けたり、それらに関する機器の体験やご紹介をさせていただきます。

●コミュニケーションブース

人の「心と心」を繋ぐコミュニケーション支援機器、機器入力のスイッチ、発達支援のグッズなど

紙一枚でできる簡単なものから、ハイテクノロジー技術を使ったコミュニケーション機器まで幅広く展示しております。ぜひ実際に手に取り体感してみてください。

●自助具ブース

箸・スプーン・食器・調理用具や文具など

「自分でできる、やりやすくなる！」食べる、調理する、着替えるなど、生活のあれこれを補助する小さな福祉用具を集めています。

●栄養・口腔ブース

介護食、配食サービス、栄養補助食品、とろみ調理剤、おうちの味をそのままの調理器具、保湿剤、呼吸訓練器具など

「良い人生は食から」家族や友人達と一緒に食卓を囲み、楽しく、おいしく、安全な食生活を送れるようお手伝いします。

家庭でできる簡単レシピの紹介、咀嚼や飲み込み、栄養の摂り方、口腔ケアについて相談をお受けします。



高知ふくし機器展の
情報随時更新中！

- ポスター発表募集！
- 医療託児あります！



セミナー

23金・24土 両日

23金・24土 両日

◆福祉車両の選び方

時間：11時～12時

会場：研修室D

講師：日本福祉車両協会 本部講師
渡邊 祐司

自動車の運転は、自由への第一歩。あなたに合った運転補助装置で、人生の可能性を広げましょう。

時間：14時～15時

会場：研修室D

講師：日本福祉車両協会 本部講師
渡邊 祐司

車椅子利用者が送迎車への乗車中に衝突事故などで死亡する事例が後を絶たない原因とは。

◆親元や施設からの 地域移行

時間：14～15時

会場：研修室A

講師：CIL星空・事務局長 高橋 愛美
CIL星空 天日 章斗

障害者が自分らしく生活するためにはどうしたらしいのか。自立生活センターの考え方とともに実体験を踏まえて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



申込はこちら

